

東京国際マスタークラス

ジュラ・キシュ教授マスタークラス

♪ 個人レッスン受講案内 ♪

一般社団法人東京国際芸術協会

実施概要

日本の音楽指導者を会員とする東京国際芸術協会では、世界のトップクラスの演奏家や指導者を海外から招聘し、これからの日本を担う方々の人材育成を目的としてマスタークラスを実施します。2017年春期はピアニストで世界各国の交響楽団・管弦楽団と共演し、リスト音楽院の教授を務めるジュラ・キシュ氏を招聘し、東京で個別マスタークラスレッスンを開催します。



ジュラ・キシュ

ハンガリー政府より、フランツ・リスト賞を授与された、ピアニスト・ジュラ・キシュは、1944年ハンガリー ブダペスト生まれ。6歳からプロとして演奏活動に入った天才である。ジュラ・キシュは、ベートーヴェン、ツェルニー、リスト、シロティ、マガロフ、ジュラ・キシュという系譜を辿っている。ジュラ・キシュは1966年、ハンガリーのリスト・バルトーク国際コンペティションに入賞し脚光を浴びる。また、ハンガリーテレビ・ラジオコンクールで1位を得る。1967年、1968年、イタリアのタオミナに於けるCISM国際ピアノコンクールに於いて、1位、グランプリを受賞する。この年リスボンにて、国際ヤングピアニストフェデレーションの招待演奏を行い大成功を収めた。その後、ジュラ・キシュはハンガリーの最も期待するピアニストとして、ハンガリーの主要オーケストラと共演し、テレビ、ラジオ、そして、レコーディングと精力的に活動を始め、現在も進行中である。1970年前半は、オーストリア、チェコ(プラハの春)、イタリア、フランス、ギリシア、(アテネフェスティバル)、スペイン(グラナダフェスティバル)、西ドイツ等の国々においてコンサート活動をする。1973年、ハンガリー国立交響楽団のソリストとして、カナダ、アメリカ、(カーネギーホールのリサイタルを含む)で演奏を行う。1974年、オーストラリア・オペラハウス、シンガポール、日本においてコンサートツアーを行う。1975年から1985年は、客演奏者として、ソビエト(現ロシア)、ブルガリア、ポーランド、ルーマニア、東ドイツ、イギリス、オランダ、etc...で演奏を行う。1985年から1988年は、武蔵野音楽大学において客員教授として来日する。

1989年から現在において、各国の主要オーケストラでソリストとして演奏を行っている。1995年リリースされたバルトーク集のCDは、アメリカで好評を得る。1998年、一晩でベートーヴェンのピアノコンチェルト3番、4番、また、二晩連続でベートーヴェン、チャイコフスキーのピアノコンチェルトを演奏し、またその間、リスト音楽院の大ホールでリサイタルを行う等、エネルギッシュな活動を行っている。1999年3月から2003年3月まで韓国のYeungnam Universityのピアノ科客員教授として就任。2000年2月、東京オペラシティコンサートホールと沖縄市民会館大ホールにおいてソリサイタル『癒しの原点』を行い、好評を博す。同月、横浜にてCIALミレニアムコンサート2000、に客演奏者として出演。8月に行われた、サマーセミナーin 湘南国際村の特別講師として来日。同年12月、東京、浜離宮朝日ホールにおいて、ジュラ・キシュ&後藤宏一ダブルリサイタル『ロマンティックな夕べ』を行う。2000年、フンガロトン社より『Beethoven-Liszt Symphonies Nos 1-9 Piano Version』がリリースされ、ベートーヴェン作曲リスト編曲、交響曲5番、7番を演奏している。2002年、同社より、3枚組CD『FIFTY YEARS OF HUNGAROTON』がリリースされ、シフラ、アニー・フィッシャーを筆頭に、Disk2でリストの「忘れられたワルツ」を演奏している。2007年から2009年も韓国のYeungnam Universityのピアノ科客員教授として迎えられる。(他にも、アンドラーシュ・シフ、ゾルターン・コチシュ、ディジュ・ランキ、イエネ・ヤンドー等が収録されている。)リスト音楽院での師はパール・カドシャ、イタリア給費留学時代の師はニキタ・マガロフである。現在、Leo Weiner Conservatory of MusicとWest Hungarian University 主任教授、ハンガリー国立リスト音楽院でも教鞭をとっている。ソリスト、室内楽三重奏と演奏も精力的におこなっている。第1回より現在までジュラ・キシュ国際ピアノコンクールの審査委員長を務める。

＜レッスンの受講曲＞

バロック・古典派・ロマン派・近代までの自由曲で独奏曲（複数曲可）。組曲等で構成してもかまいません。

＜レッスン時間および受講形式＞

1組 50分（通訳付き）マンツーマン個人レッスン

＜レッスン場所＞

東京：東京音楽学院 西日暮里駅前校（東京都荒川区西日暮里 4-1-20AC ビル 2階 TEL:03-3822-7412）

＜レッスン費用＞

1回 28,000円（通訳料込み）※通訳を必要としない場合は25,000円

※申込締切：2018年3月2日（金）必着（先着順のため定員になり次第締切ります）

※協会会員の方及び、第1回～第9回ジュラ・キシユ国際ピアノコンクール参加者、ジュラ・キシユサマーセミナーinハンガリーマスタークラスに参加された方は1コマにつき1,000円引きになります。（※参考まで 通訳料込の料金は27,000円、通訳を必要としない場合は24,000円です。）

＜日程と時間＞

2018年3月20日（火曜日）

- ① 13:30～14:20
- ② 14:20～15:10
- ③ 15:10～16:00
- ④ 16:15～17:05
- ⑤ 17:05～17:55

2018年3月21日（水曜祝日）

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 10:00～10:50 | ⑤ 14:20～15:10 |
| ② 10:50～11:40 | ⑥ 15:10～16:00 |
| ③ 11:40～12:30 | ⑦ 16:15～17:05 |
| ④ 13:30～14:20 | ⑧ 17:05～17:55 |

※上記日時の中からご都合の良い時間をお選びいただき下記申込書にご記入ください。

※応募者多数の場合は希望の日時に添えない場合があるため、あらかじめお電話にて希望する日時を予約いただき下記申込書をお送りください。

◆修了証

マスタークラスレッスン受講者全員に教授よりマスタークラス修了証が授与されます。

◆申込方法

要項読み込みの申込書に必要事項を記入の上、下記事務局までお送りください。

申込書提出後、1週間以内に受講料を現金書留でお送りいただくか、お振込を行ってください。

三菱東京UFJ銀行 日暮里支店 普通預金 口座番号 1473513 名義 東京国際芸術協会
--

◆キャンセルについて

受講者：申込締切日以降のキャンセルにつきましては1コマにつき受講費用の50%、受講日から1週間前のキャンセルは1コマにつき受講費用の75%、当日又は無断でのキャンセルは1コマにつき受講費用の全額をお支払い頂きます。

◆その他

期間中であれば、複数回受講することも可能です。ご不明な点等ございましたら、東京国際芸術協会事務局までお問い合わせ下さい。

◆お問合せ・お申込先

一般社団法人 東京国際芸術協会

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301 TEL:03-6806-7108 FAX:03-3806-8555

<http://www.tiaa-jp.com> E-mail: info@tiaa-jp.com

第9回ジュラ・キシユ国際ピアノコンクール 開催

◆実施部門：小学生部門、小学生高学年部門、中学生部門、高校生部門、大学生部門、一般部門
愛好者部門（大学生の部、一般の部）

◆開催期日：大阪予選 2018年2月25日（日） 15:00頃～開始（全部門）
東京予選 2018年3月22日（木） 10:00頃～開始（全部門）
本選 2018年3月23日（金） 10:00頃～開始（全部門）

◆開催会場：大阪予選 大阪・豊中市アクア文化ホール・ホール（阪急電鉄宝塚線曾根駅徒歩3分）
東京予選 東京・ムーブ町屋・ムーブホール（地下鉄千代田線町屋駅徒歩1分）
本選 東京・ムーブ町屋・ムーブホール（地下鉄千代田線町屋駅徒歩1分）

◆申込受付期間：大阪予選2018年2月8日（木）必着 東京予選 2017年2月28日（水）必着

2018年ジュラ・キシュ マスタークラス

ローマ字						協会会員の方は会員番号を下記に記載してください		
氏名								
生年月日	年	月	日	年齢	歳	性別	男・女	過去にコンクール/マスタークラスを受講した方は下記に○をお願いします
保護者氏名						㊞	コンクール・マスタークラス	
	※18歳以下の方は保護者の同意をお願いします							
住所	〒 _____ 都道 _____ 区・市 _____ 府県 _____ 郡 _____							
電話番号	(_____) _____ - _____							
携帯電話	(_____) _____ - _____							
FAX	(_____) _____ - _____							
e-mail								
受講希望日時	_____年 _____月 _____日 曜日 時 _____分～ 時 _____分(_____分)							
受講希望日時	_____年 _____月 _____日 曜日 時 _____分～ 時 _____分(_____分)							
受講希望日時	_____年 _____月 _____日 曜日 時 _____分～ 時 _____分(_____分)							
レッスン曲目	① 邦題 _____ <作曲者名> 原語 _____ <演奏時間> ※欄外参照							
レッスン曲目	② 邦題 _____ <作曲者名> 原語 _____ <演奏時間> ※欄外参照							
学歴・賞歴								
現在までに師事した先生								

※レッスン曲の原語は作曲家(フルネーム)、作曲者の年代、曲名の順番で記入してください

例) Ludwig van Beethoven (1770-1827) aus Klaviersonate Nr .30 op109

1,Vivace ma non Troppo

2,Prestissimo

3,Gesangsvoll, mit inniger Empfehlung ,Andante cantabile ed espressivo

※希望する日時が書ききれない場合はこの用紙をコピーしてご使用ください。